### マルチペイメント(MPN)利用方法



マルチペイメント (MPN) は、それほど輸入許可を急いでいない、あるいは納付を管理したい輸入者の方や、 ご自身で通関を行う自社通関の方に、特に向いている納付方法です。

#### 通関業者に依頼するケース(輸入者)

輸入者は事前に輸入申告を行う通関業者に関税等※の納付方法をマルチペイメント(MPN)で行うように依頼する。※関税及び内国消費税等



輸入者は輸入申告後に通関業者から「納付番号通知情報」をメールまたはFAX等にて入手する。



輸入者は通関業者から入手した「納付番号通知情報」をもとに、ATMやインターネットバンキング、モバイルバンキング等で関税等を振込む。

### ご自身で通関するケース(自社通関)

輸入申告で関税等の納付方法をマルチペイメント (MPN)を選択する。

IDA (輸入申告事項登録)業務画面(抜粋)

44#00B37 E	no distant	44.44.44.44			42/2 延 🖰	
納期限延長	BP中語事田	納付方法	M	口座番号	担保番号	

IDA業務の納付方法欄にMを入力する。口座番号は入力しない。



輸入申告後「納付番号通知情報」が出力されるので、 それをもとにATMやインターネットバンキング、 モバイルバンキング等で関税等を振込む。





# 納付完了→輸入許可

### マルチペイメント(MPN)利用方法



### 振込み方法

金融機関により画面構成や表現が異なりますので、画面に沿って手続きください。

(公共)料金払込Pay-easy(ペイジー)を選択する。



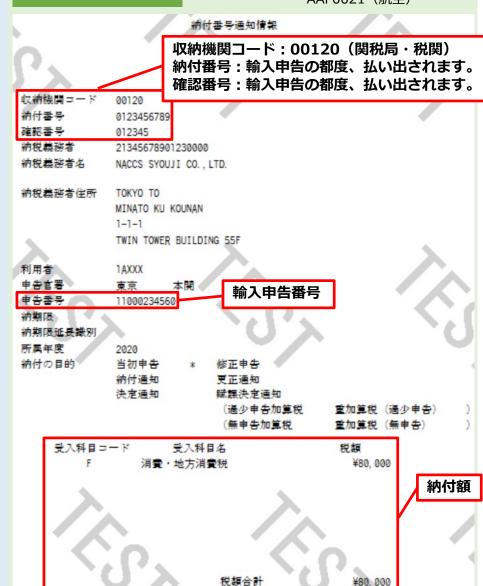
「納付番号通知情報」をもとに、収納機関コード(番号)、納付番号、確認番号を入力して振込む。



納付完了→輸入許可

#### 納付番号通知情報

出力情報コード: SAF0021 (海上) AAF0021 (航空)



## マルチペイメント(MPN)とリアルタイム口座との比較



どちらにもメリット、デメリットがありますので、下記を参考に運用に合わせてご選択ください。

とらりにもメリット、アメリットがありますので、下記を参考に連用に合わせてご選択ください。						
	マルチペイメント(MPN)	リアルタイム口座				
利用できるまでに時間を要するのか	○現金やお手持ちの口座で、即時に利用できます。	×弊社が郵送書類を受領してから登録完了まで2~3週間程度かかります(金融機関により日数は異なります。)。 【注意】利用開始日の確約は不可になります。				
手続きは必要なのか	○不要です。	×必要です。「リアルタイム口座申込WEBフォーム」にて入力のうえ、弊社利用契約課宛に申込用紙の原本を郵送頂く必要があります。 https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/tetsuduki/realtime/index.html もし、内容に誤りがあれば返却がなされて、再度の提出が必要になることもあります。 また、金融機関や口座番号を変更した場合には、上記WEBフォーム入力、原本郵送による手続きが必要です。				
金融機関はどこでも大丈夫か	○多くの金融機関がPay-easy(ペイジー)に対応しています。 https://www.pay-easy.jp/where/	<ul><li>△対応していない金融機関があります。</li><li>例:楽天銀行、ゆうちょ銀行、JAバンク、PayPay銀行、 ネット銀行 等</li></ul>				
手数料は掛かるのか	○掛かりません。	○掛かりません。				
明細はあるのか	○輸入申告者(通関業者等)に出力される「納付番 号通知情報」が明細となります。	○輸入申告者(通関業者等)に出力される「輸入許可通知書」または「リアルタイム口座振替完了通知情報」が明細となります。事前に輸入申告者(通関業者等)と調整ください。 輸入者がNACCSに参加すれば、「輸入許可通知書」が取得できます。(NACCS参加には輸出入者コードが必要) 【注意】NACCSセンターではリアルタイム口座の使用履歴についての調査、回答は出来かねます。				
納付前に金額を確認できるのか	○輸入申告後、輸入申告者(通関業者等)より「納付番号通知情報」を入手して、金額を確認してから納付ができます。	△輸入申告前であれば、輸入申告者(通関業者等)に出力される「輸入申告事項登録控」を入手して、確認ができます。事前に輸入申告者(通関業者等)と調整ください。				
輸入許可まで時間が掛かるのか	△輸入申告後、輸入申告者(通関業者等)より「納付番号通知情報」を入手してから、納付を行った後、輸入許可になります。 納付はインターネットバンキングやモバイルバンキングを利用すれば即時にできます。	○輸入申告者(通関業者等)にリアルタイム口座番号をあらかじめ知らせておけば即時に納付、輸入許可になります。				